



# 積極的な学校生活



# 明快新聞



令和六年 七月十日発行  
明快志塾 編集局

何かしら積極的に学校に通っている生徒というのが思った以上に少ないと感じます。それは何か目的を持ったり、自分の将来の目標を持っている生徒が少ないということがあるのではないのでしょうか。でも、自分が本当にやりたいことや興味のあつたことを自分で分かっていく生徒なんてそれほど多くないように思います。では、どうしたら目的や目標を持つことが出来るのか?というところですが、個人的には「現状を変えてみる」とか「自分から外の世界に一步踏み出してみる」ということが大切なのではないかと思っています。実は今年、工業系の高校に進学した生徒がいるのですが、その生徒は中1の頃から「今の中学は最悪」とか「中学のイベントが苦痛」などと言っていました。そこで、高校は「来て良かった」と思えるようなところを、ということとでその工業系の高校を勧めつつ、何とか中学生生活を楽しみ切らせたという感じで合格して、現在は「この高校は

最高」とまで言うようになっていきます。そこで考えるのは、もしその生徒に普通科を勧めていたら、今のようない状況になつていたのか?ということとです。その生徒は、目標となる高校は普通科ではなく、自分が比較的好きなもののつくり系の高校だから何とか頑張れたのだと思うのです。中学までは違うタイプの学校であることと、普通科のようにただ何となく通うような学校でないということが、今のようない状況を作り出しているのではないかと感じています。やはり、今とは違う世界に一步を踏み出してみることが大切なのではないかと思っています。

## ファンを増やす

チェーンの塾とは違い、個人経営の塾は、細やかなニーズにこたえられるという利点があります。そして、その利点を十分に伝え、それが大切なものではないかと思っています。簡単に

言えば、「お得感」ですが、塾の場合、商品の形が見えるわけではないので、最も大事な結果というものが結果を出せないことが多く、この業界の難しいところですね。中には「回数を通えば結果が出る」という考え方をする塾もあります。但し、経済的には非常に厳しくなつていくのは当然です。それならばどうしたら良いのか?それは本人が勉強とどう向き合うようになるか?ということではないかと思うようになります。試験前だけ勉強するというような取り組みではなく、自分の目的の実現のために日々頑張る、という形にもつていくことが出来れば、それは一つの結果となり、「通わせてよかった」という「お得感」が発生するのではないかと思うのです。教科的なことだけでなく、時に本人と将来的なことを話しながら、そういう部分を考えさせるのも、一つの授業だと考えてい

ます。近い将来としては高校の話など、遠い将来は、自分が何をしたいのか?というようなことですが、生徒たちにそういう話をすることも非常に重要だと思っています。そんな話も出来るのがこの教室の強みだとも考えているので、生徒たちも含め、一度通った人たちにこの教室のファンになつてもくれるように、日々工夫していききたいと考えています。

## ユキコ

まだアルバイトを初めて経験が浅かったころ、ユキコという女の子をよく担当することがあった。彼女はとてもしっかりと一生懸命に物事に取り組むのだけれど、覚えることがなかなかできず、教える側も根気良さが必要タイプの子だった。でも、なにぶん経験のない自分にとっては、それが出来るほどの力量はなく、

きっと彼女にこちらのイライラ感が伝わってしまったか?と思う。「何でわかんないかなあ...」みたいな。その頃の自分は、教える時間を精一杯何度でも繰り返し説明をする以外の方法を知らなかったのだから、時間内を本人が理解できるように努力するといよりも、時間をいかに消費するかという感じで教えていたと思う。彼女は何とか私立高校に進学して、中学生を担当する自分が担当になることは無くなったが、かなりの手間をかけたこと、かなりの忍耐をかけたこと、対応してくる講師が対応していたように思う。もし今、ユキコのような生徒がいたら、その時とは違い、時間ではない指導が出来るといえる。自分が対応してあげたいと思う。彼女は今頃どんな人生を送っているのだろうか?

## 生徒の発言!?

生徒「部活で怪我した。人体損傷したわ」  
先生「人を傷つけたのか?」  
生徒「いやいや、オレが」  
先生「勒帯損傷な」



お絵かきをTシャツにできます!  
画伯の新作お待ちしてます

名入れ雑貨専門店  
チャージ高円寺  
03-6794-8229

**CRAFT BEER & CURRY**

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北4丁目2-24  
電話 080-5913-8241  
<https://www.facebook.com/andbeerkoenji>

モツの希少部位がオススメ!是非堪能ください

**中野店** TEL: 03-3388-1728  
〒164-0001 中野区中野5-55-15 17時~22時30分 日曜・祝日定休日

**荻窪本店** TEL: 03-3392-5870  
〒167-0043 杉並区上荻1-4-3 17時~23時 日曜・祝日定休日

**秋吉 中野店** TEL: 03-3385-0071  
〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F

ご予約お待ちしております! /